

[標準様式例 7-3]

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	H 2 2 通信回線等調査設計業務
業 務 概 要	本業務は、本局電話交換設備の更新にあたり、管内電話交換網のVoIP化に対応した最適なシステム構成を検討し、検討結果に基づいて新電話交換設備の詳細設計を実施するものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部の名称及び所在地	支出負担行為担当官 関東地方整備局長 菊川 滋 埼玉県さいたま市中央区新都心2番地1
契 約 年 月 日	平成22年11月29日
契 約 業 者 名	日本工営（株）東京支店
契 約 業 者 の 住 所	東京都千代田区麹町4-2
契 約 金 額	¥9,870,000円（税込み）
予 定 価 格	¥9,922,500円（税込み）
随意契約によることとした理由	当業務を遂行するには、高度な技術と知識及び構想力・応用力を必要とすることから、技術力、経験、業務体制、特定テーマなどを含めた技術提案を求める簡易公募型プロポーザル方式により業者の選定が行われた。 その結果、日本工営株式会社が技術提案書において総合的に最も優れた提案を行った業者であったため、下記業者と契約を行うものである。
業 務 場 所	埼玉県さいたま市中央区新都心2番地1 関東地方整備局
業 種 区 分	土木コンサルタント関係
履 行 期 間 （ 自 ）	平成22年11月30日
履 行 期 間 （ 至 ）	平成23年3月10日
備 考	

備考

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。